

## 公益社団法人長岡法人会賞

### 大人の生の声を聞いて

長岡市立大島中学校

三年 長 頌子

私は、この作文と向き合うまで、税に対してあまり関心がありませんでした。身近に感じるのは消費税くらいで、それについても、近いうちに増税されるという程度にしか知りませんでした。だから、日常生活をおくる中で、税金をこのように使ってほしい、と思ったことは一度もありませんでした。

そこで私は、いちばん税について考えるところがあるであろう大人に質問しようと思いました。そして私は母に、税金をもっとこう使ってほしいという意見はあるか尋ねました。

母は、税を増してもいい。だから、その税金で、学校の無償化や社会保障をもう少し充実させてほしい、と言いました。特に力を込めて言っていたのは、教育についてです。

現在、子どもが学校に通うために親は多くのお金を用意する必要があります。特に高校大学では何十万、何百万と必要になります。奨学金という制度がありますが、それでは足りない、と母は言いました。それはなぜかという点、奨学金は借りているので、返さなくてはならないということが大きな負担になるからです。奨学金を使って学校に行き、卒業した後は稼いで必ず返さなければなりません。将来のことを考えると、きちんと返

せるのか私も心配になると思います。

さらに、もう一つ、母は理由を言いました。それは、お金がないということ。進学を諦めてしまう人がいるから、ということでした。そういう人がでないように奨学金があるとは思いますが、それでも、お金がないことを理由に諦める人はいるそうです。せっかく勉強ができるのに進学を諦めたり、もっと勉強をしたいのに進学を諦めたり、そんな人がいないように、教育について税金を使ってほしいと母は言っていました。

私はニュースで、幼稚園・保育園等の無償化について耳にしました。それについて母は、大学まで無償化できたらいい、と意見を言いました。そのためには増税は必要なことだとも。私もそう思います。

増税する、という点必ず反対の声が上がります。私は、消費税が増税されるという時には反対の声が上がることには知っていません。以前より支払う額が上がるのは嫌だと思われるかもしれません。特に、大きな買い物では影響は大きいですが、そうして払った税金で暮らしが良くなるのなら、私は嫌だと思いません。第一、社会保障が充実している国は、日本とは比べものにならない程税金は高いです。高い税金の分だけだけの施設を利用しやすくなるかと考えたら、私は税率が高くてもいいなと思えました。

私は母の話やニュースを見聞きして、もっと教育の面に税金を使ってほしいと思えました。目先の利益ではなく、そうした大きな面を考えて、私も納税という方法で社会に貢献していきたいと思えました。